



株式会社 **トラスト・テック**  
会社説明会資料

2016年6月10日

証券コード：2154



# トラスト・テックグループの概要

トラスト・テックグループは、人材ビジネス業界の幅広い事業領域の中で、メーカーの製品開発や製造等の工程を専門に『人材派遣・請負事業』を展開しております。

## 人材派遣の事業領域

事務職



営業職



介護士

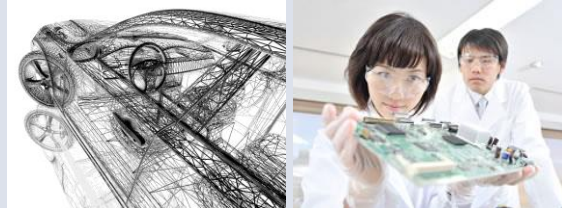


販売員



## トラスト・テックグループの事業領域

技術職



TRUST TECH

(株)フリーダム (株)トライアル HKTT

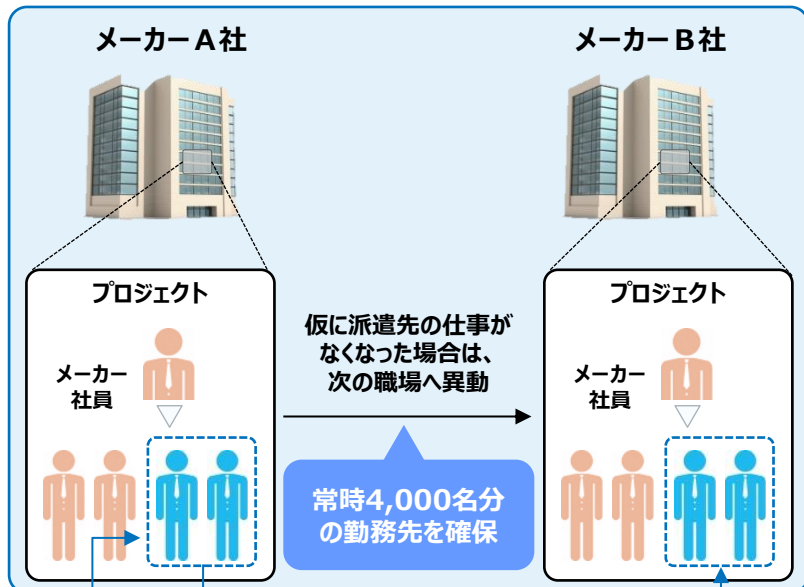
技能職



(株)TTM (子会社)

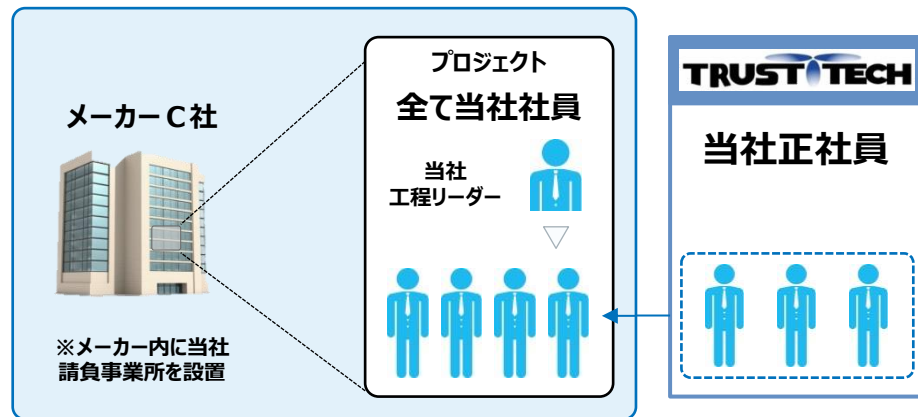
## 技術者派遣の仕組み

当社の技術社員が、メーカーへ常駐。  
プロジェクト内での指示等はメーカー担当者から受ける。



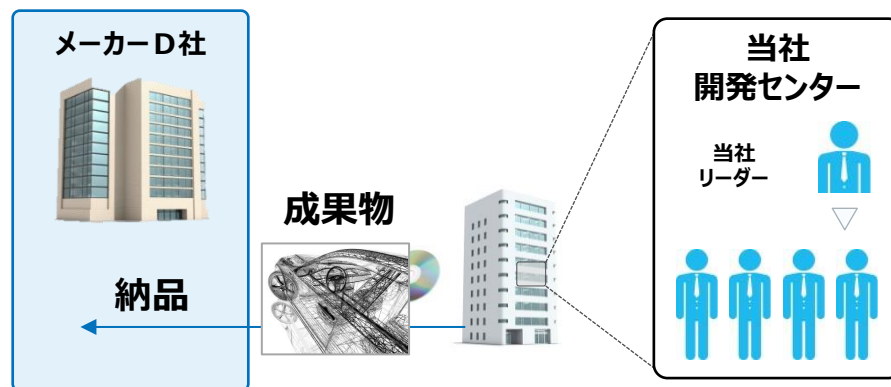
## 開発請負の仕組み

メーカーに対し、仕事の完成を約束する請負事業では、当社社員のみでメンバーが構成され、チームでプロジェクト完了を目指す。



## 開発受託の仕組み

開発受託は、発注元のメーカーより製品または製造工程の一部分の開発業務を自社開発センターで請け負います。請負より更に高い開発能力、生産能力が求められる。



## 技術系領域

研究・開発

設計・解析

試作・実験

生産技術



- ・ 開発/設計業務
- ・ 実験評価業務
- ・ 生産技術業務
- ・ ソフト開発業務

技術社員数 **3,039名**  
(2016年3月末)

## 製造系領域

加工・組立

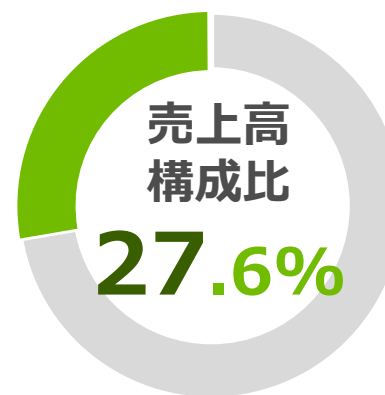
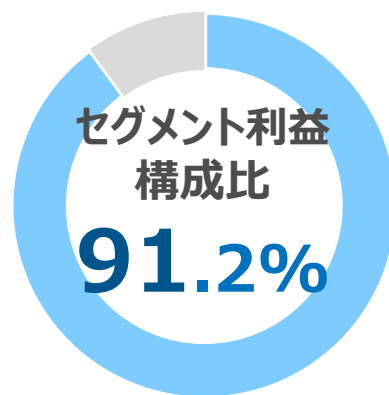
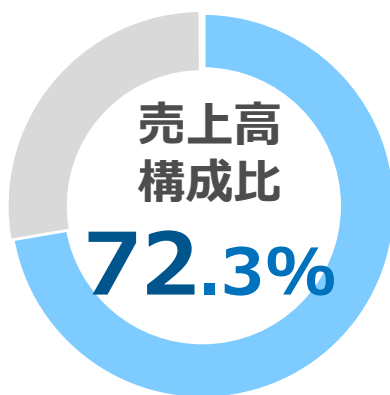
仕上げ・検査

梱包・出荷



- ・ 加工/組立業務
- ・ 検査/梱包業務

技能社員数 **2,113名**  
(2016年3月末)



※売上構成比率、セグメント構成比率は2016年6月期第3四半期時点での数値となります。  
※セグメント利益構成比は連結経常利益に占める構成比を記載しております。(その他は除く)

※ 当社グループの業容拡大及び不動産賃貸事業の終了に伴い、2016年6月期 第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を統合、名称変更しております。

## 技術系領域

### 営業拠点22拠点

#### トラスト・テック

営業所：仙台/宇都宮/大宮/千葉/東京/横浜/厚木/静岡/豊田/刈谷/  
名古屋/滋賀/大阪/広島/福岡

事業所：北上/富山

テクニカルソリューション事業部：東京/名古屋/大阪

開発センター：横浜/宇都宮/豊田 採用センター：札幌

フリーダムGr：名古屋

トライアル：東京

## 製造系領域

### 営業拠点15拠点

#### TTM

支店：札幌/仙台/つくば/さいたま/神奈川/刈谷/名古屋/草津/大阪  
広島/福岡

サテライト：白川/飯田/恵那/沖縄

採用センター：札幌/仙台/つくば/さいたま/神奈川/名古屋/刈谷/大阪/草津/  
広島/福岡/沖縄

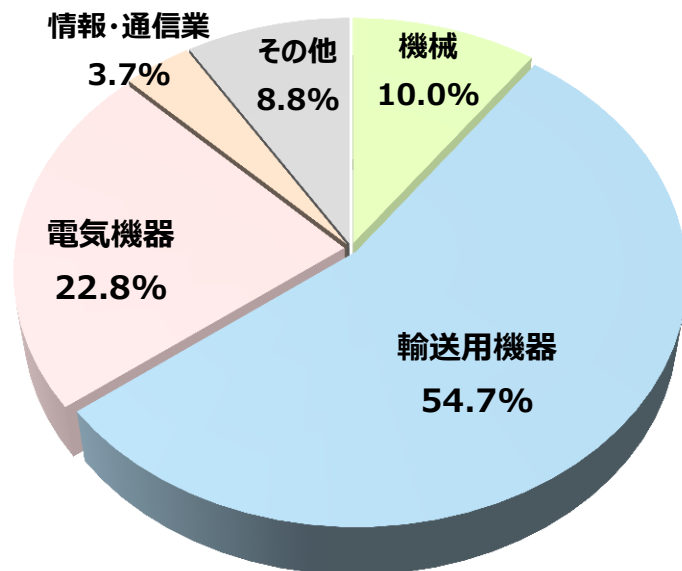
## ■国際事業



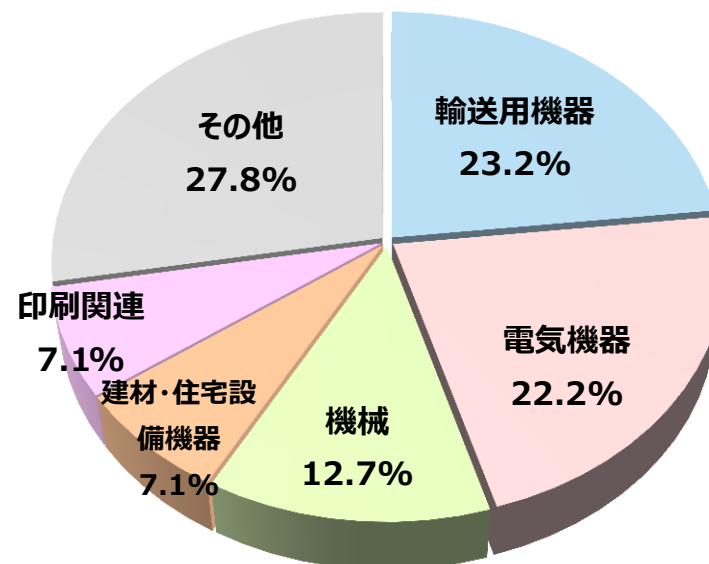
### HKOTT (香港/上海/インドネシア駐在員事務所)

香港に拠点を有し、中国における 人材紹介を展開

## 技術系領域



## 製造系領域



### ■技術領域の取引状況

国内完成車メーカー

**8社** / 8社中

自動車部品

(売上高1兆円以上の国内メーカー)

**7社** / 8社中

総合重機

(国内主要6社)

**5社** / 6社中

電気機器

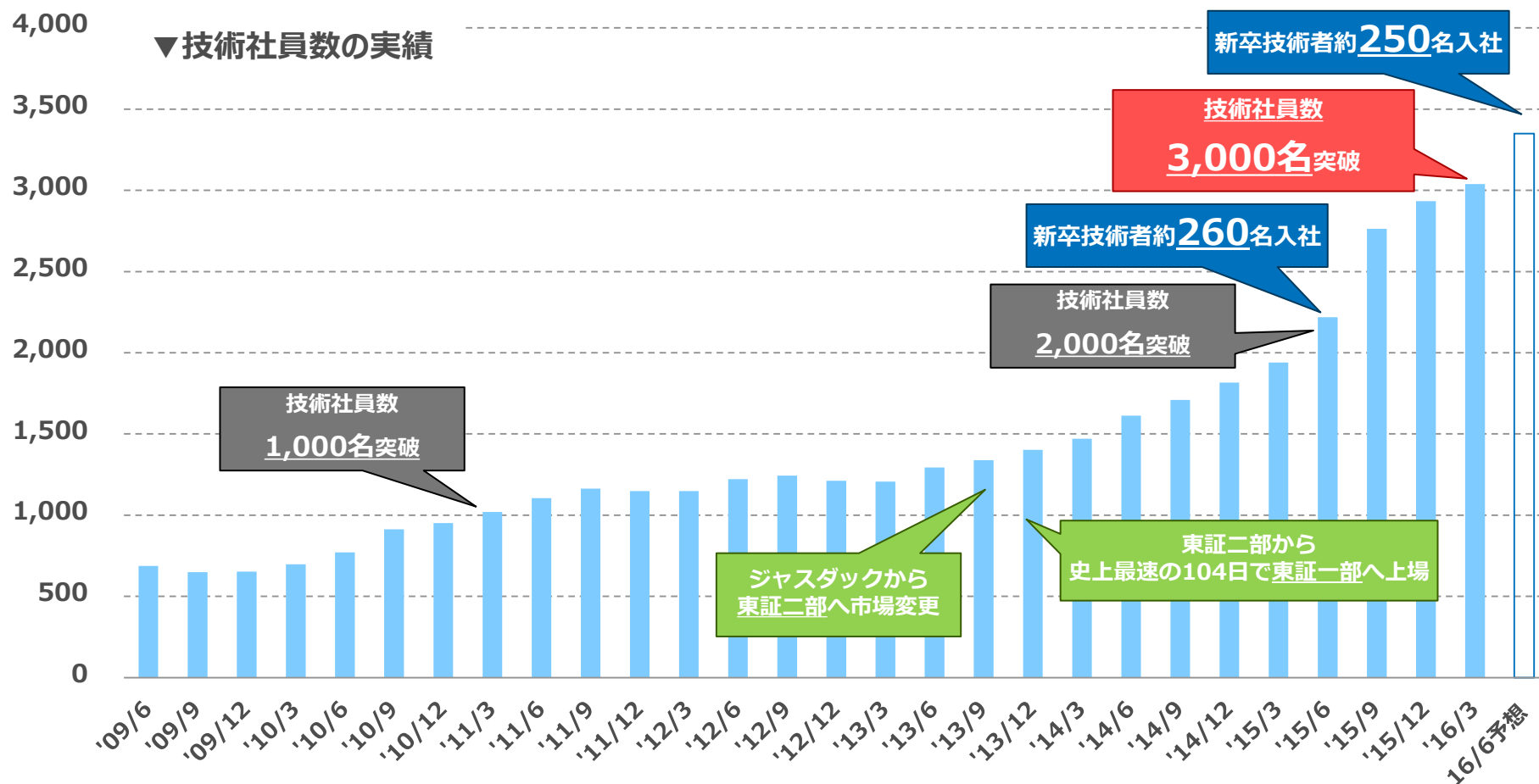
(国内大手)

**6社** / 8社中

※取引先業種構成比率は2016年6月期第3四半期時点での数値となります。

※顧客企業構成比のグラフは売上高の占める割合を記載しております。

技術分野の派遣事業、請負事業を主力事業として事業を拡大し、  
2016年3月末には技術社員数3,000名規模へと拡大。





## 当社及び子会社のTTMは、優良派遣事業者認定されています

### ■「優良派遣事業者認定制度」の概要

優良派遣事業者認定制度は、一定の基準を満たす人材派遣事業者を審査認定機関が優良品業者として認定する制度です。この認定制度を通じて優良な人材派遣事業者を育成し、業界全体の質的向上及び労働者と受入企業の適切なマッチングを促進する厚生労働省の委託事業です。



### ■「優良派遣事業者認定制度」の認定基準

～各認定基準に設けられたチェック項目を一定以上満たしているかで判断～

I 事業体に関する基準	II 派遣社員の適正就労とフォローアップに関する基準
<p>I – I 事業健全性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 事業経営</li> <li>② 財務状況</li> <li>③ 法令遵守</li> <li>④ 非常時の危機管理</li> </ul> <p>I – II 社内監査体制</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 社内監査体制</li> </ul> <p>I – III 情報管理・保護</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 個人情報保護</li> <li>② 機密情報保護</li> </ul>	<p>II – I 派遣社員の募集・採用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 募集・採用</li> </ul> <p>II – II 派遣社員の安定就労とフォローアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 派遣社員への就労支援</li> <li>② 派遣社員の権利・義務の周知</li> <li>③ 派遣社員への就業条件等の通知</li> <li>④ 派遣先事業所の環境の把握</li> <li>⑤ 派遣社員の雇用安定</li> <li>⑥ 派遣社員の要望等の把握と満足度の向上</li> </ul> <p>II – III 派遣社員の雇用管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 労働・社会保険の加入</li> <li>② 派遣社員の相談窓口の設置</li> <li>③ 派遣社員の健康状況配慮</li> <li>④ 派遣社員への安全衛生教育の実施</li> <li>⑤ ワークライフバランスへの配慮</li> </ul>
III 派遣社員のキャリア形成と処遇向上に関する基準	IV 派遣先へのサービス提供に関する基準
<p>III – I 派遣社員のキャリア形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① キャリア・コンサルティング</li> <li>② 派遣社員の適性判断</li> <li>③ 派遣社員の就業状況等の把握と評価</li> <li>④ キャリア形成に配慮した仕事紹介</li> <li>⑤ 派遣社員の教育研修</li> <li>⑥ 正社員希望者への対応</li> </ul> <p>III – II 派遣社員の処遇向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 派遣社員の処遇向上</li> <li>② 就労時の福利厚生の充実</li> </ul>	<p>IV – I 派遣先ニーズへの対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 派遣先情報の収集・人材活用の提案</li> <li>② 派遣社員の人選</li> <li>③ 派遣契約の管理</li> <li>④ 派遣先満足度の把握・向上</li> </ul> <p>IV – II 派遣先の就業環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 派遣先の就業環境の整備</li> </ul> <p>IV – III 派遣先での苦情・トラブル予防</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 派遣先からの相談受付対応</li> <li>② 派遣先へのコンプライアンス啓発</li> <li>③ 派遣社員への基礎教育</li> </ul>

共生産業は、障がいを持つ人、持たない人が共に社会の一員として自然に種々の分野の活動に参加できるようにしていこうとする「ノーマライゼーション」の理念に基づいて企業運営を行っております。

共生産業は、当社とTTMの特例子会社として、重度の知的障がい者の方々を主体として雇用し、梱包業務などの軽作業やフラワーアレンジメント事業を行っております。



## 梱包業務

神奈川県にある作業場で、地元企業から商品の梱包作業を請け負っています




## フラワーアレンジメント事業

アートフラワー（造花）、プリザーブドフラワー、ドライフラワー、生花など、多種多様なフラワーアレンジメントを手掛けます。

※特例子会社とは

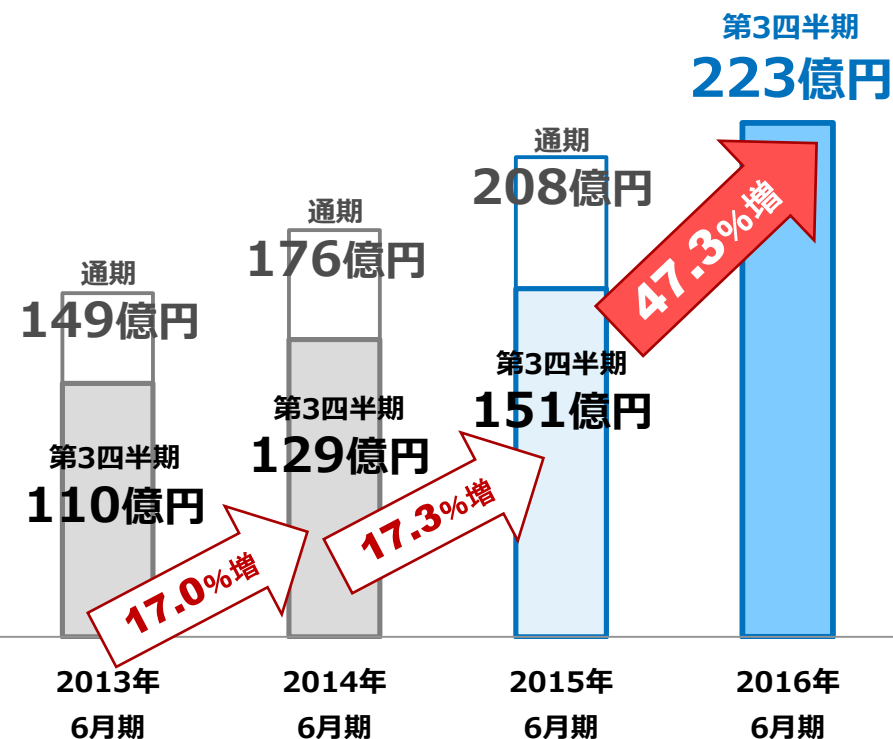
法の定めによって、各企業には個別に障がい者雇用義務がありますが、障がい者を多数雇用する事を目的に施設・整備等に配慮した子会社については、重度障がい者の多数雇用など一定の条件のもとに「特例子会社」として障がい者雇用率の制度上は親会社と同一の事業主体として扱われます。特例子会社には雇用のノウハウが蓄積されるため、障がい者への配慮が行き届き、障がい者雇用の拡大と定着率の向上が図られます。



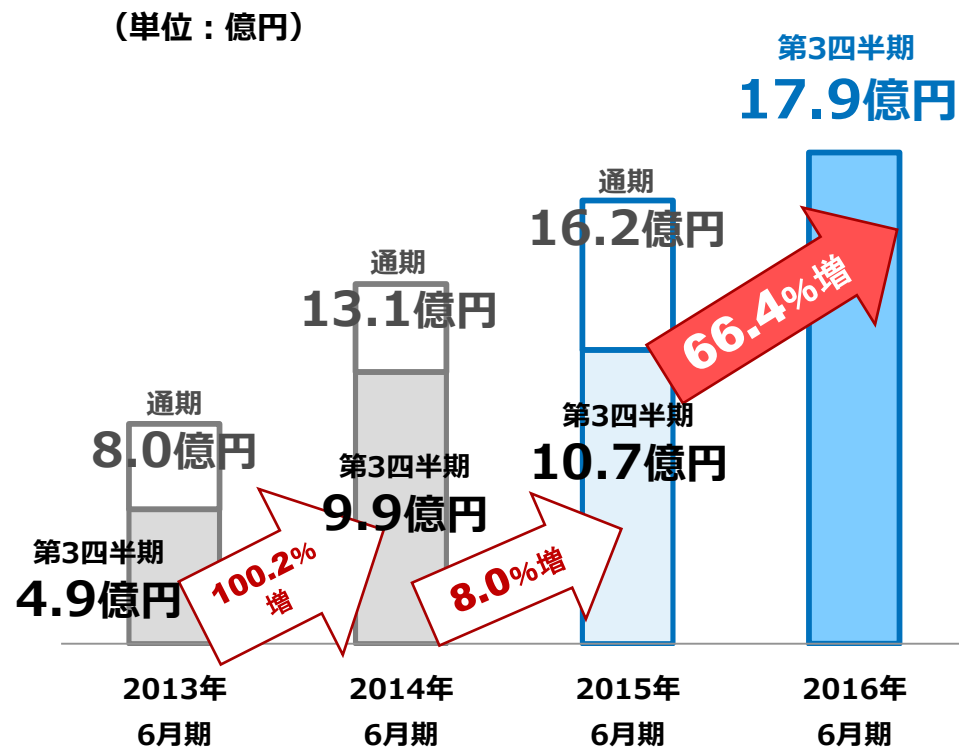
**2016年6月期（第12期）  
第3四半期決算概要**

# 前年同期比で「2桁増収」「2桁増益」を達成 第3四半期で前年度の売上高、経常利益を上回る

## 売上高



## 経常利益



## 今期第2四半期にて、技術系領域で2社1事業部のM&Aを実施 既存事業の成長に加えM&Aによるグループ業務の拡大を推進

2016年6月現在

株式会社トラスト・テック

テクニカルソリューション事業部  
**事業譲受**

正社員雇用による技術領域に於ける人材派遣・請負・受託・人材紹介事業を展開

株式会社TTM

製造分野における業務請負、  
人材派遣を展開

共生産業株式会社  
(特例子会社)

障がい者が健常者と共に社会の  
一員として活躍できる環境を提供

香港虎斯科技有限公司

香港に拠点を有し、中国における  
人材紹介を展開

株式会社フリーダム

**子会社化**

自動車向けソフトウェアの開発に特化した  
企業グループの持ち株会社

株式会社イーシーエス

株式会社システムOne

株式会社トライアル

**子会社化**

技術分野での人材派遣・請負・  
委託業務を展開

### 株式会社フリーダム (2015年7月 子会社化)

主に大手自動車部品メーカーを取引先とした自動車向けソフトウェア（カーナビゲーション、ハイブリッドシステム、オートマチックトランスミッション、ECU等の制御）の開発に特化した企業グループの持ち株会社です。  
今後は、株式会社フリーダムを当社グループの制御ソフトウェア分野成長戦略の核としソフトウェア開発領域の更なる業務の拡大を行います。

### テクニカルソリューション事業部 (2015年7月 事業譲受)

NTTデータグループである株式会社テクパワーよりIT領域の事業部門（サーバーやネットワーク等のIT技術部門）をテクニカルソリューション事業部として譲受いたしました。  
IT領域における事業の新たな成長の核の一つに位置付けてサービス拡大を行います。

### 株式会社トライアル (2015年10月 子会社化)

技術者派遣事業を展開している旧株式会社カナモトエンジニアリング（株式会社カナモト[東証一部]の子会社）を子会社化いたしました。  
新たに社名を「株式会社トライアル」に変更し、当社の技術系領域の業務拡大を目指します。

## 2015年7月に子会社化したフリーダムをトラスト・テックグループの制御ソフト分野の成長戦略の核とし、ソフトウェア開発領域の更なる業容の拡大を行います。



### 株式会社フリーダム

株式会社フリーダムは、主に大手自動車部品メーカーを取引先とした自動車向けソフトウェアの開発に特化した企業グループの持ち株会社

#### 株式会社イーシーエス

(フリーダム100%子会社)



#### 自動車向けソフトウェア開発

- 主にカーナビゲーションやハイブリッドシステムなど自動車の先端システムのソフトウェア開発を行っています。



#### 株式会社システムOne

(フリーダム100%子会社)



#### 自動車向け制御用ソフトウェア開発

- エンジン制御など、自動車の基盤部分の制御システムの開発を行っています。



### 組み込み制御ソフトウェア開発実績

ECS

GPS  
ナビゲーションシステム  
オーディオ

ECS

バックモニタ

ECS

シフト制御  
ステアリングセンサ制御  
ステアリングロック

System

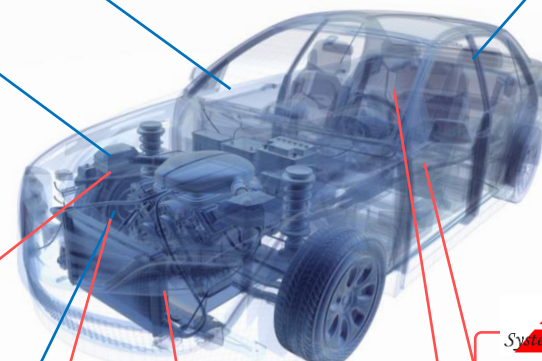
ドア制御  
イモビライザ制御  
シート制御  
キーレスエントリーシステム  
エアコン  
ミラー制御

ECS

ハイブリッドシステム制御  
ABS  
AT制御

System

エンジン制御  
エアバッグ制御  
ステアリング制御  
プリクラッシュセーフティシステム



System

ドア制御  
車両姿勢制御

System

ライト制御

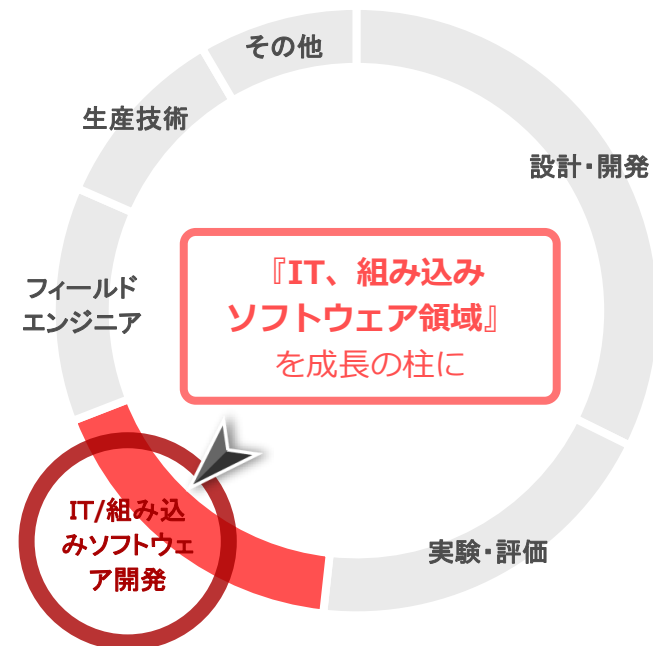
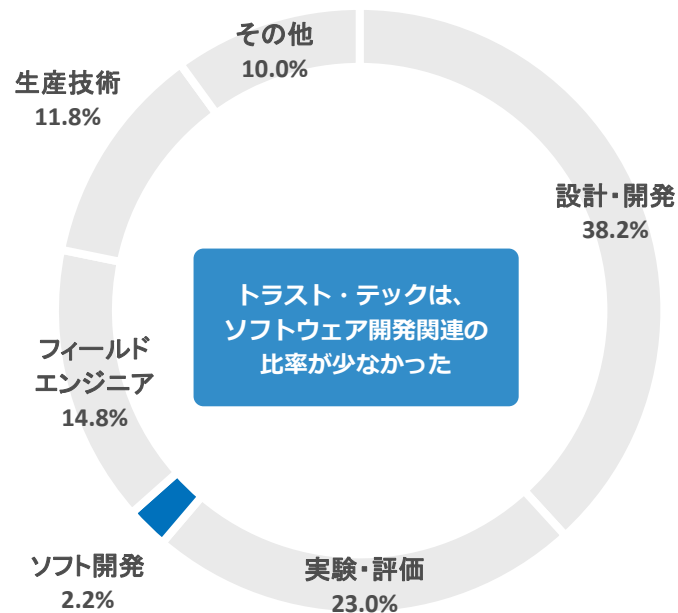
System

シートベルト制御

※イーシーエス/システムOne開発実績を表しています

## M&Aにより、IT・ソフトウェア（制御・組み込み）分野の取引及び市場シェアを拡大

前期の技術分野別の技術者構成比  
(トラスト・テック [単体])



※技術者構成比は、2014年12月度現在での社員構成より算出

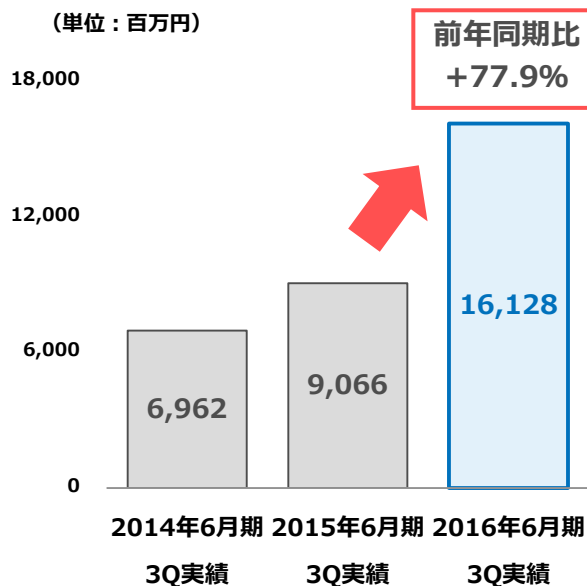
## ■ 技術系領域

### 増収 増益

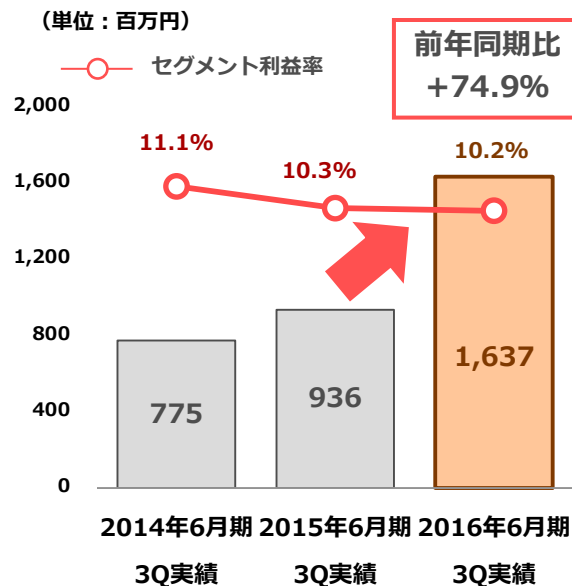
売上高 : 161.2億円 前年同期比 +77.9%  
 セグメント利益 : 16.3億円 前年同期比 +74.9%

- ① 引き続き自動車関連企業を中心に引合い増加を想定
- ② 中途・新卒の積極採用に加え、来期業績の拡大施策へも投資を加速

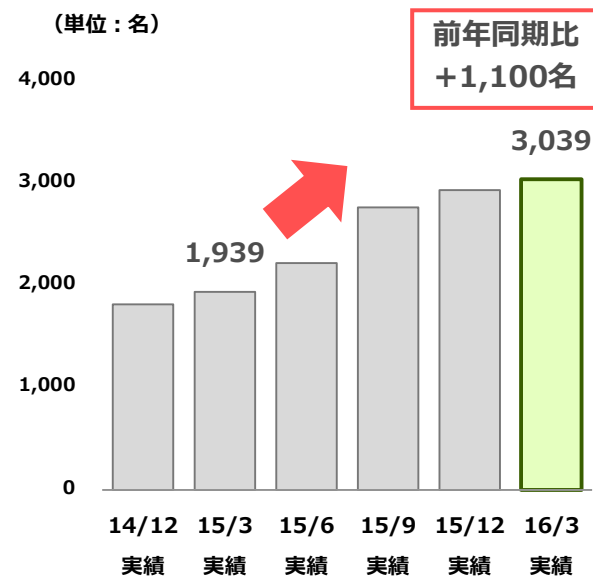
#### ◆ 売上高



#### ◆ セグメント利益



#### ◆ 技術社員数



※前第3四半期累計期間のセグメントごとの売上高及びセグメント利益は、変更後のセグメント区分に基づき作成し記載しております。



## ■ 製造系領域

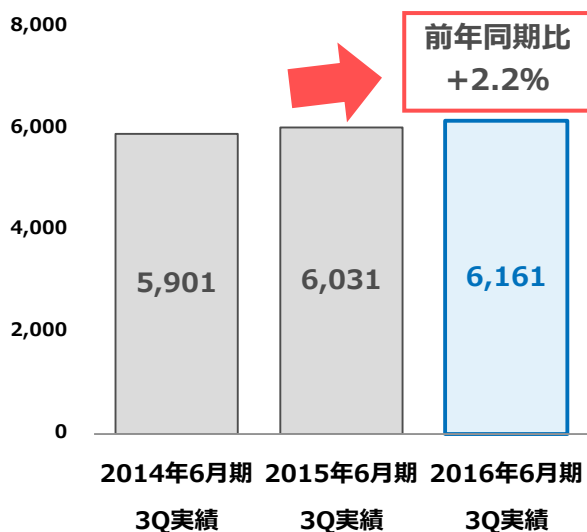
### 増収 増益

売上高 : 61.6億円 前年同期比 +2.2%  
 セグメント利益 : 1.8億円 前年同期比 +31.0%

- ① 高付加価値案件の受注拡大、採用マッチングの効率化を実現
- ② 固定コストの圧縮や費用対効果の精査により利益体質を構築

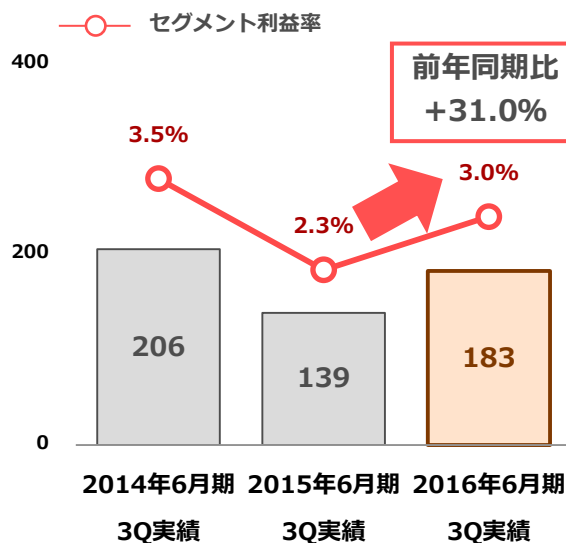
#### ◆売上高

(単位：百万円)



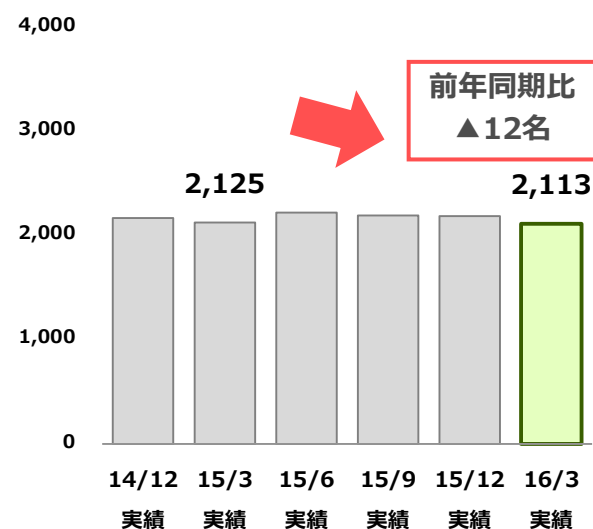
#### ◆セグメント利益

(単位：百万円)



#### ◆技能社員数

(単位：名)



※前第3四半期累計期間のセグメントごとの売上高及びセグメント利益は、変更後のセグメント区分に基づき作成し記載しております。



**2016年6月期（第12期）  
通期業績見通し**

‘16年2月に売上高、利益ともに上方修正 (2016/2/12発表)  
技術系領域での業績の拡大を見込む

売上高

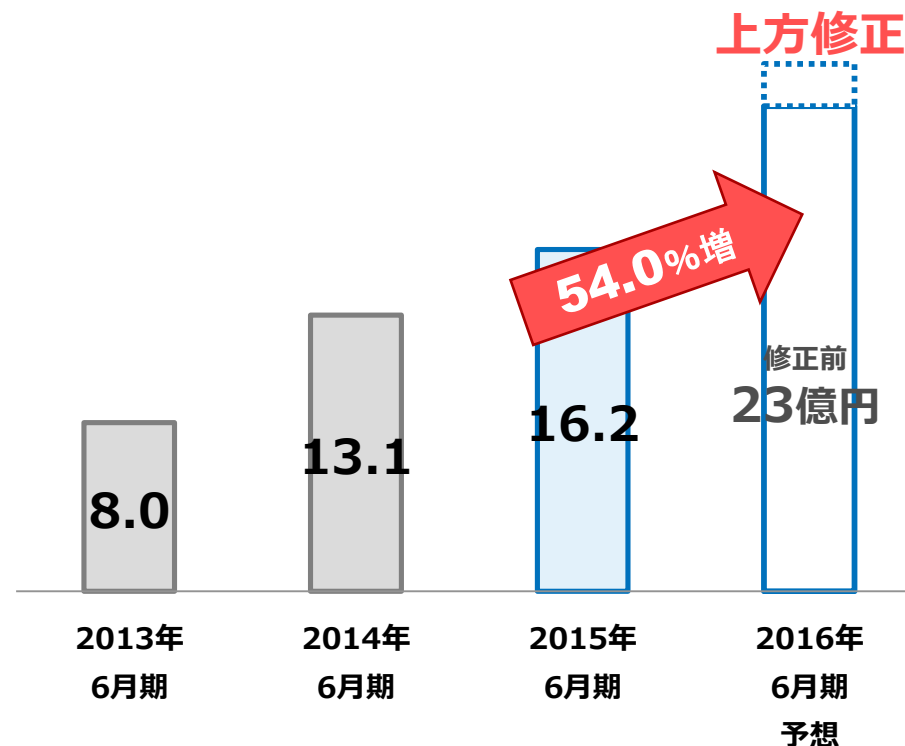
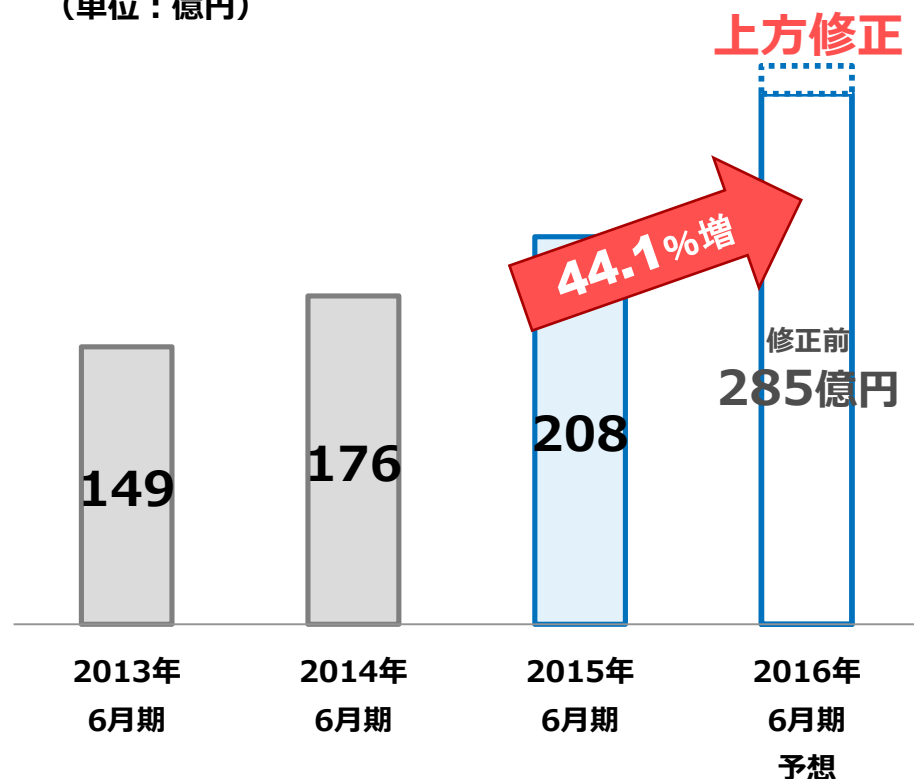
(単位：億円)

300億円

経常利益

(単位：億円)

25億円



## ■ 技術系領域

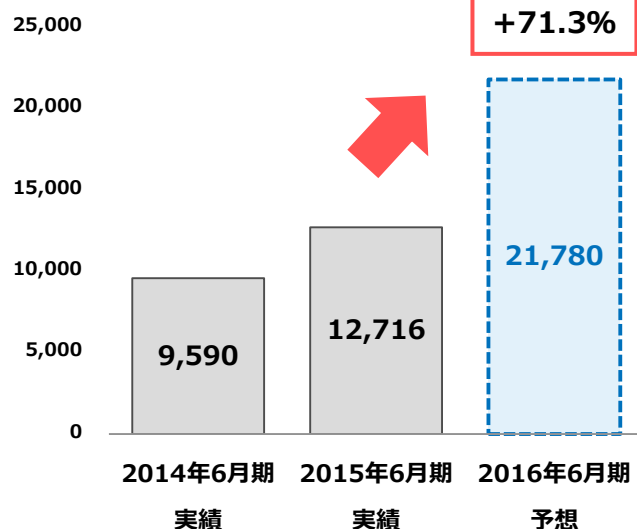
### 増収 増益

売上高 : 217.8億円 前期比 +71.3%  
 セグメント利益 : 22.9億円 前期比 +58.7%

- ① 引き続き自動車関連企業を中心に引合い増加を想定
- ② I T・制御ソフト分野の取引及び市場におけるシェアの拡大

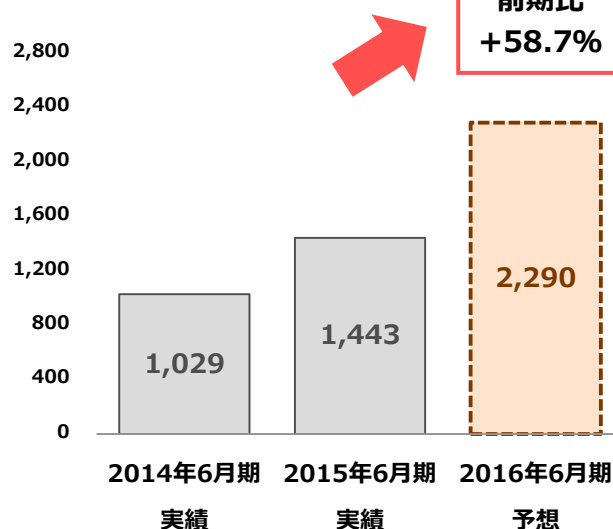
#### ◆ 売上高

(単位: 百万円)



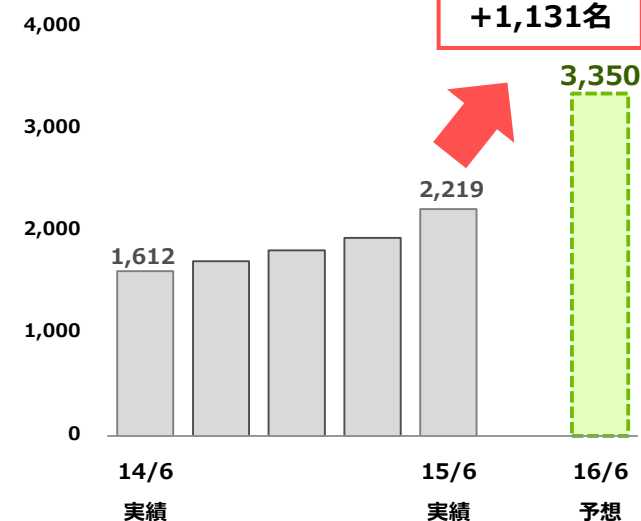
#### ◆ セグメント利益

(単位: 百万円)



#### ◆ 技術社員数

(単位: 名)



※売上高及びセグメント利益は、変更後のセグメント区分に基づき作成し記載しております。

## ■ 製造系領域

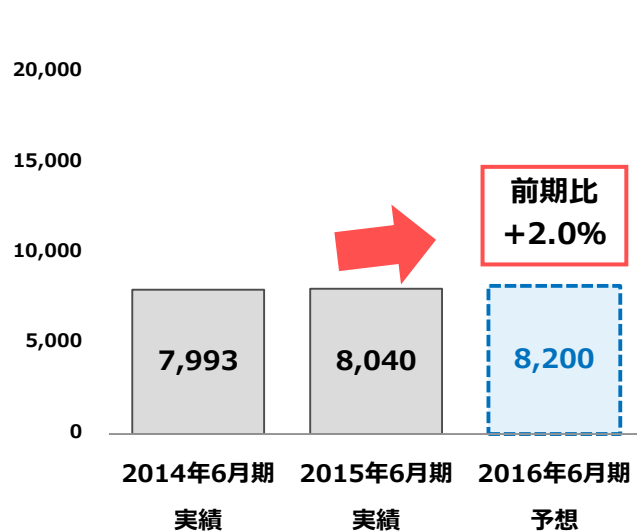
### 増収 増益

売上高 : 82.0億円 前期比 +2.0%  
 セグメント利益 : 2.7億円 前期比 +49.8%

- ① 高付加価値案件の受注拡大、採用マッチングの効率化を実現
- ② 固定コストの圧縮や費用対効果の精査により利益体質を構築

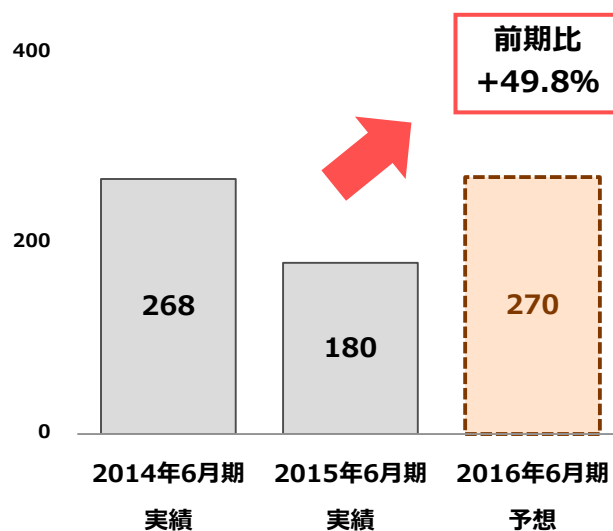
#### ◆売上高

(単位: 百万円)



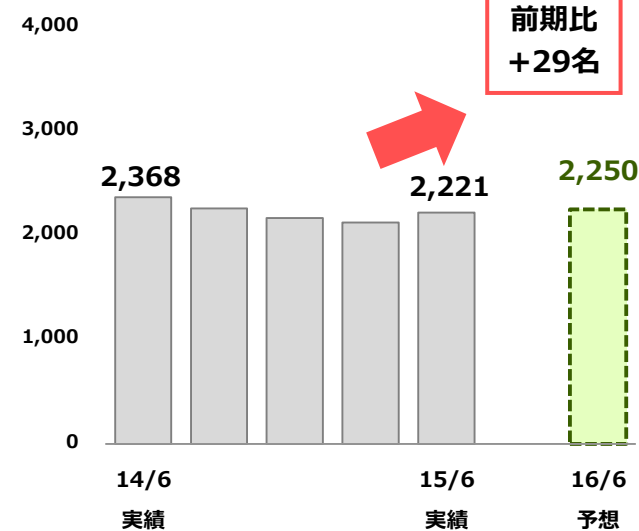
#### ◆セグメント利益

(単位: 百万円)



#### ◆技能社員数

(単位: 名)



※売上高及びセグメント利益は、変更後のセグメント区分に基づき作成し記載しております。



# 利益配分に関する基本方針

当社は、株主の皆さまへの利益配分を重要な経営課題と認識し、安定的な配当の実施を基本としながら、当社グループの今後の発展と企業体質の強化のための内部留保を行いつつ、業績に応じた配当を加味することとしております。

株式分割について

当社は2016年4月1日付で、  
普通株式1株につき2株の割合をもって分割いたしました。

分割比率 1:2

分割基準日

2016年3月31日(木)

効力発生日

2016年4月1日(金)

## 期末配当について

# 株式分割及び通期業績予想の修正 (2016/2/12発表) を踏まえ、 今期の期末配当は当初予想から増配し25円を予定

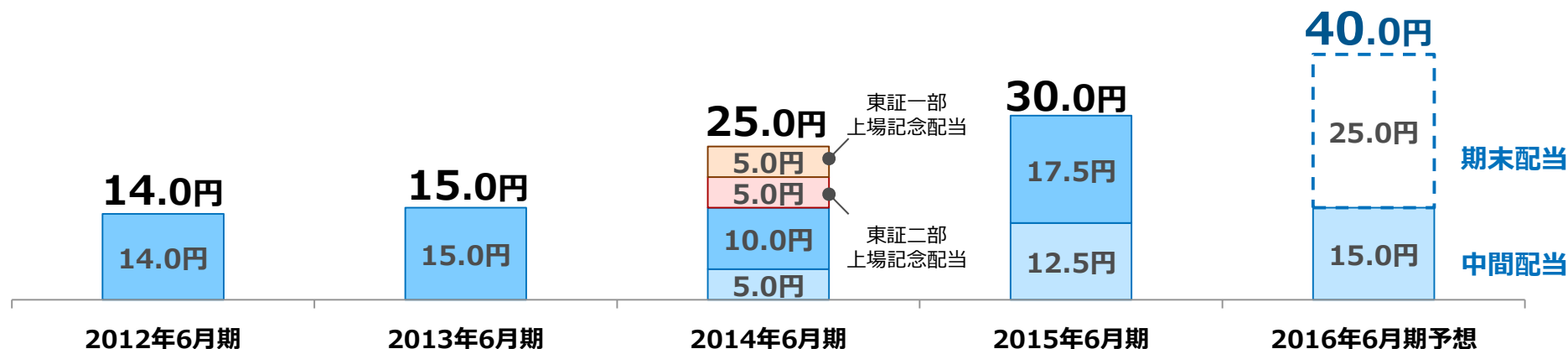
※株式分割を考慮しない場合の今期の**期末の配当金は50円**、中間配当と合わせ**年間配当金は80円**となります

### 株式分割後

1株当たり配当金	第2四半期末	期末	年間
2015年6月期	12円50銭 (実績)	17円50銭 (実績)	30円00銭 (実績)
前回予想 (2015年8月7日発表)	15円00銭 (実績)	22円50銭 (予想)	37円50銭 (予想)
今回修正予想 (2016年2月12日発表)		25円00銭 (予想)	40円00銭 (予想)

### 株式分割を考慮しない場合

1株当たり配当金	第2四半期末	期末	年間
2015年6月期	25円00銭 (実績)	35円00銭 (実績)	60円00銭 (実績)
前回予想 (2015年8月7日発表)	30円00銭 (実績)	45円00銭 (予想)	75円00銭 (予想)
今回修正予想 (2016年2月12日発表)		50円00銭 (予想)	80円00銭 (予想)



※2013年7月1日付にて普通株式1株につき100株の割合で株式分割しております。また、2016年4月1日を効力発生日として、1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。  
記載している過去の配当金に関しては遡及修正を行った場合の数値を記載しております。





# 中期経営計画

## 「技術系領域」を軸に領域・業容を拡大し、 利益率の向上と安定的な株主還元を行う。

### ●技術系領域

#### 既存分野（機械・電気分野）

- ・ 社員数の拡大（中途・新卒の積極採用）
- ・ 採用/営業/開発等の体制強化

#### 開拓分野

- ・ M&AによるIT・ソフトウェア関連事業の強化・拡充

### ●製造系領域

- ・ 全体の業務量拡大と請負強化での利益改善

前期までの  
取り組み

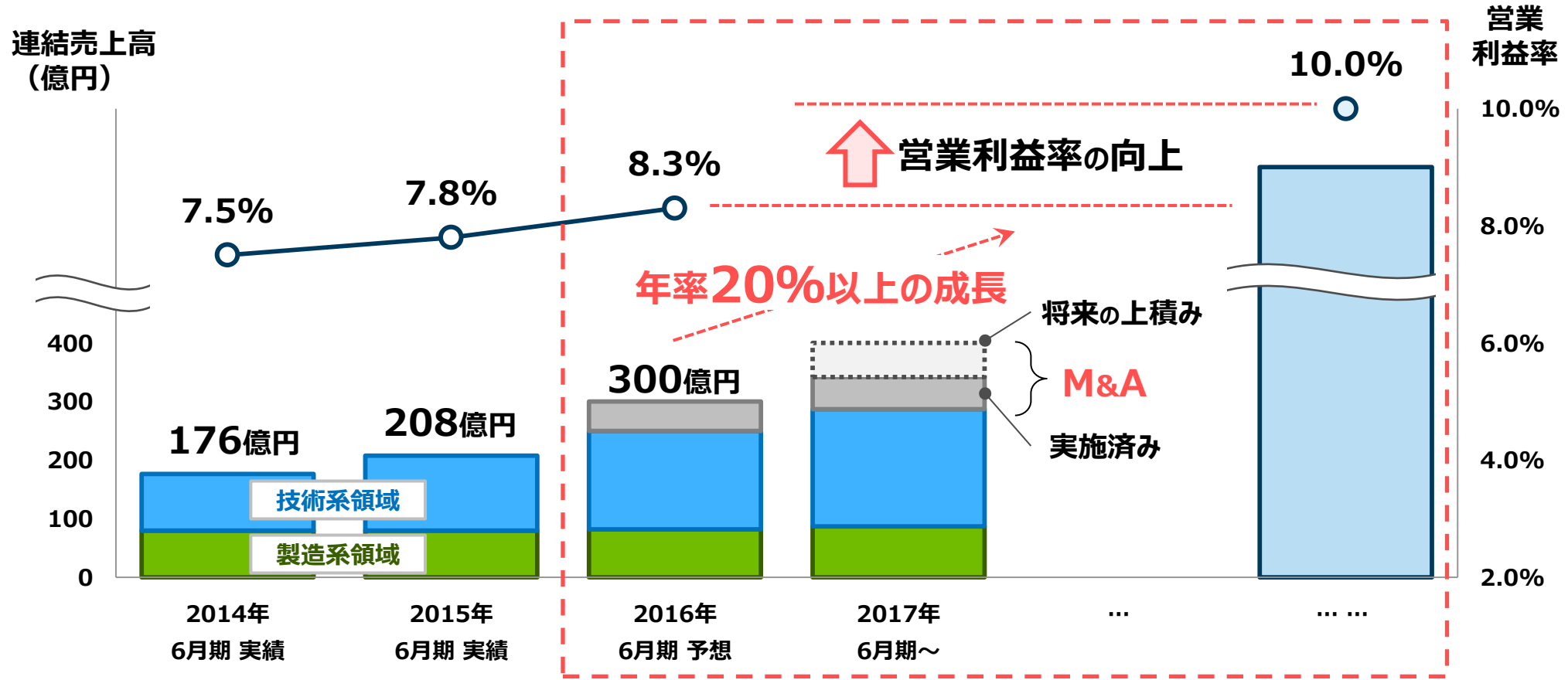
- ▶ 既存分野で高い成長率を発揮し、連結売上高200億円を達成
- ▶ M&Aで今期以降の成長の柱を準備

今後の  
方向性

- ・ 高い採用ペースの維持（新卒・中途）
- ・ 採用後の定着・再配属促進
- ・ グループ化したIT・ソフトウェア関連事業の成長加速（事業シナジー）

- ・ 収益体質の再強化と、安定的な事業成長の両立

**自立成長とM&Aを両輪とし「年率20%以上の成長スピード維持」**  
**「連結営業利益率10%の達成」を目指す**



The logo for TrustiTech features the word "TRUSTITECH" in a bold, black, sans-serif font. The letter "I" is replaced by a stylized blue icon consisting of three overlapping, rounded shapes that resemble a propeller or a three-bladed fan. The top two shapes are horizontal and slightly curved, while the bottom one is vertical and narrower. The entire logo is centered on a white background.

**TRUSTITECH**

本資料は、当社の企業説明の提供を目的としており、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に記載された推測や予測等は、本資料作成時点における当社の判断であり、情報の正確性を保証するものではありません。また、今後、予告なしに変更される場合があります。

万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、当社及び情報提供者は一切責任を負いませんので、ご承知ください。

**(お問い合わせ先)**

**株式会社トラスト・テック 経営企画部**

**TEL** 03-5777-7727

**E-mail** [ir@trusttech-inc.jp](mailto:ir@trusttech-inc.jp)

**URL** <http://www.trust-tech.jp>